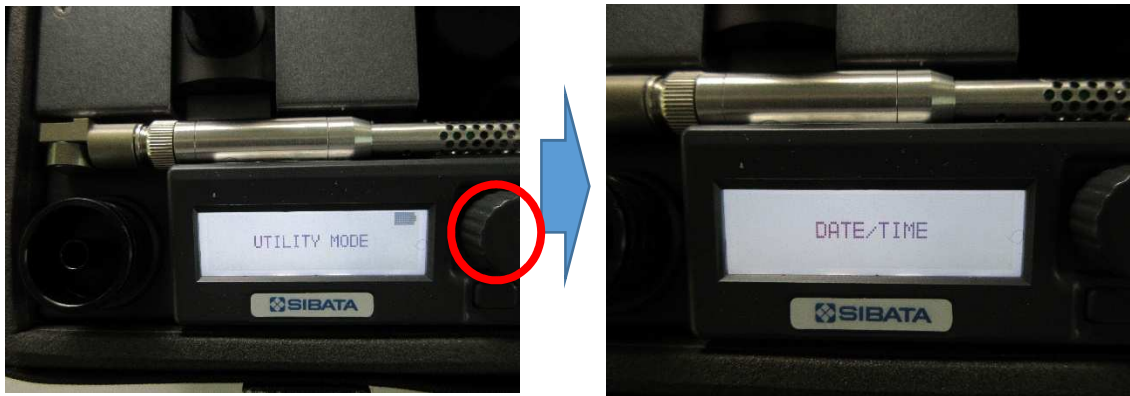


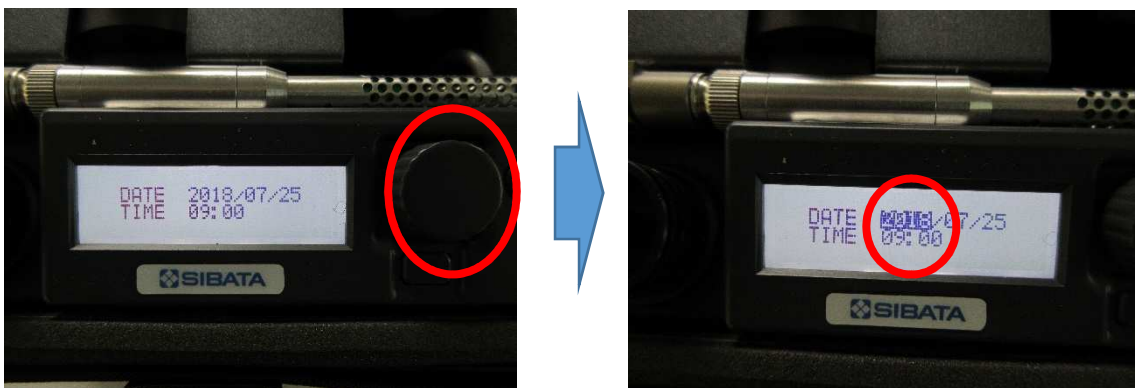
# UTILITY MODE

1) この画面でダイヤルを押す

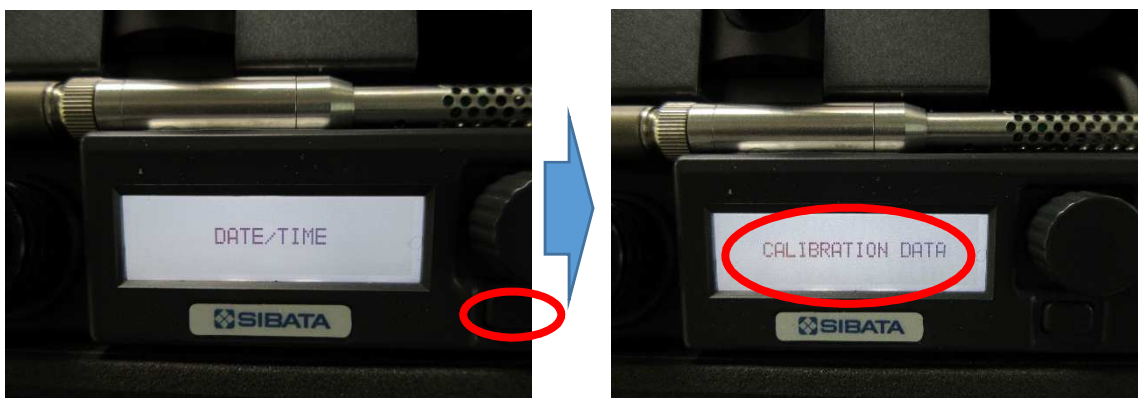


2) ここでは日付や時間の修正が可能

ダイヤルを押し、再度ダイヤルを押すと日付や時間が反転するのでダイヤルを回し調整する



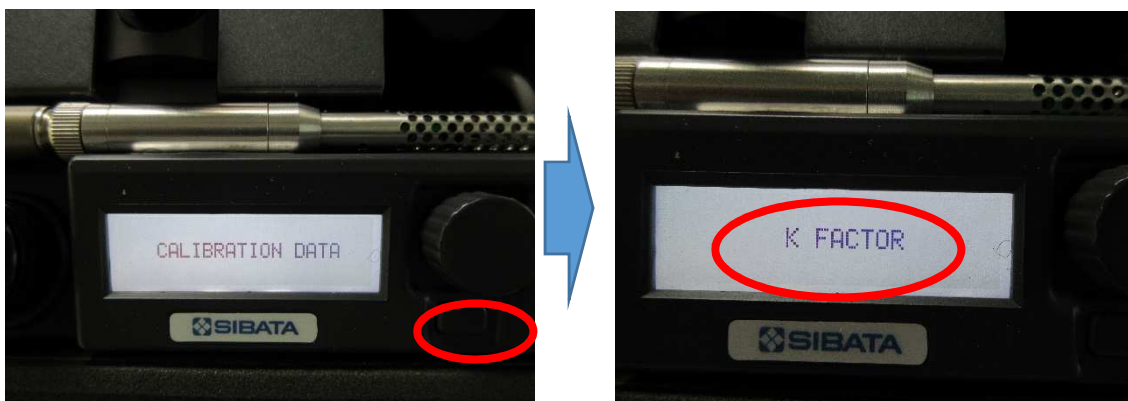
3) 調整が終わればダイヤルの下のボタンを押すと下記の画面に戻り、ダイヤルを1回まわして次の画面にする



4) この画面は粉じん計と CO/CO2 計をいつ校正したかの履歴の画面



5) ダイヤルの下のボタンを押してダイヤルをまわして次の画面にする



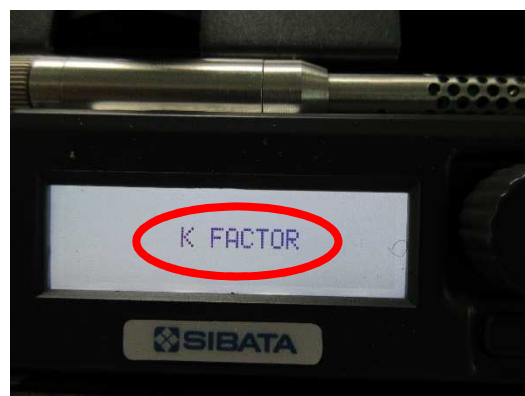
6) この画面は粉じん計での測定値に 1.3 をかけるか 1.0 のままにするのかの画面



7) ダイヤルを押して小数点以下を反転させダイヤルを回すことで数字が変わる



8) K 値がきまったらダイヤルを押すと SET OK と出る  
ダイヤルの下のボタンを押して元の画面に戻す



9) ダイヤルを回し STD COUNT 画面にしダイヤルを押す



10) この画面は粉じん計の散乱板値を入れる画面で、日本建築衛生管理教育センターで較正を受けると散乱板値が変わるため、毎年数値を変える  
ダイヤルを押して100の位と1と10の位の数値を反転させダイヤルを回して散乱板値を変更しダイヤルを押してSET OKとなる

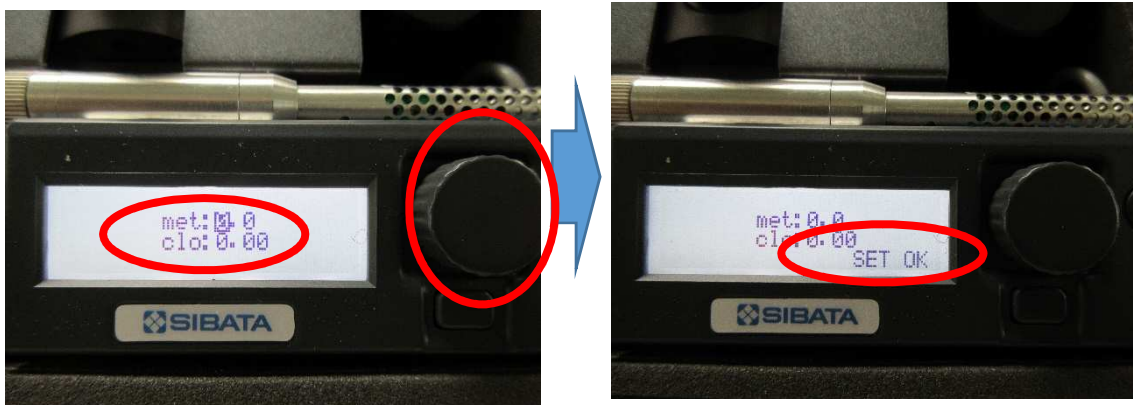


11) ダイヤルの下のボタンを押して STD COUNT 画面にしてダイヤルを回す



1 2) この画面は連続測定を行う場合に met 値と clo 値を入れる画面

ダイヤルを押して再度ダイヤルを押すと数字の部分が反転しダイヤルを回して数値を選び最後に SET OK にする

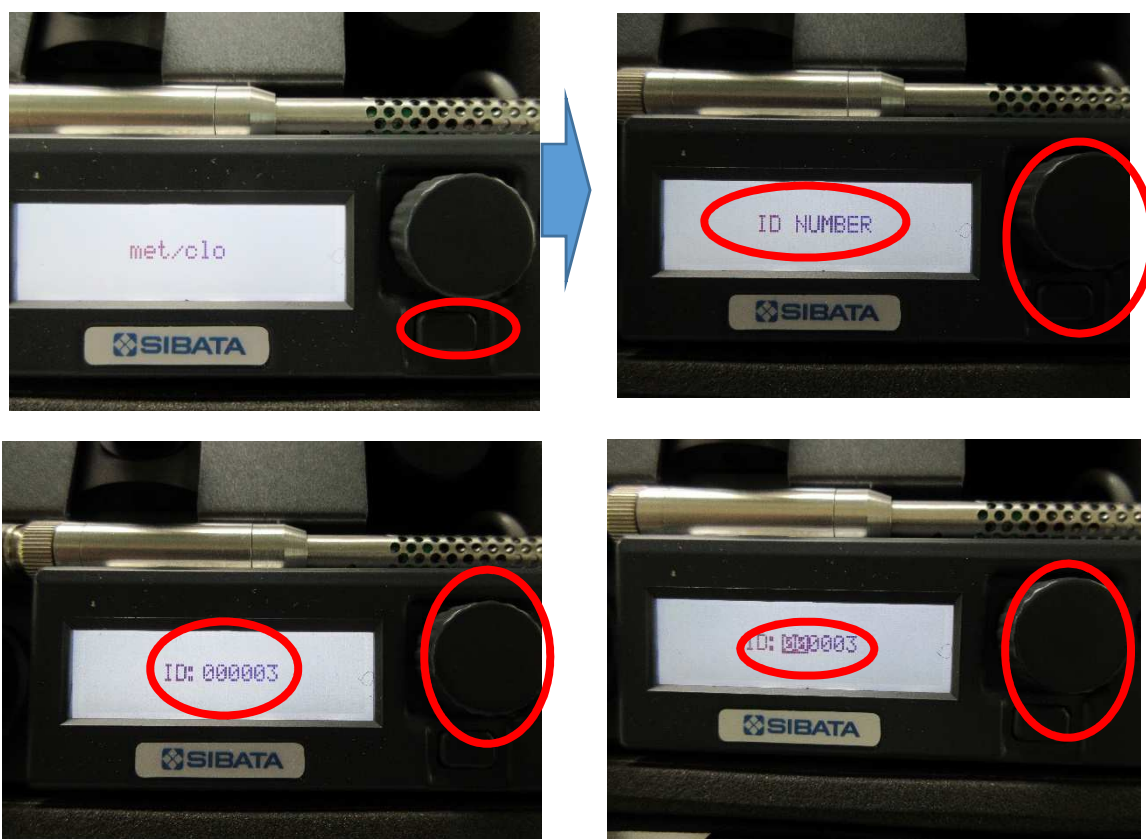


1 3) ダイヤルの下のボタンを押してダイヤルを回して ID NUMBER の画面にする

再度ダイヤルを押して ID: 0 0 0 0 0 0 0 0 の画面にする

この ID とは粉じん計のシリアル No を入れる画面で、この番号が報告書の下の部分に表記されるので購入後に入れる必要がある

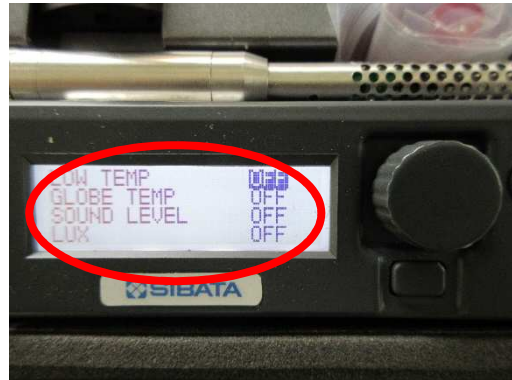
ダイヤルを押して再度押していくと No 部分が反転するのでダイヤルを回して数値を変えていき SET OK とする





1 4) ダイヤルの下のボタンを押して ID NUMBER 画面にしてダイヤルを回して  
SENSOR SELECT 画面にする





この画面は、床上 10 c mの温度、黒球温度、騒音、照度の測定を行う場合はダイヤルを押して OFF や ON を反転させ、ダイヤルを回して ON OFF を選択する  
これらの測定項目はオプションで購入した場合に有効になる



- 1 5) 選択が終わればダイヤルの下のボタンを押して **SENSOR SELECT** 画面にして  
再度ダイヤルの下のボタンを押して **UTILITY MODE** 画面にしてダイヤルを回して  
**MEASUREMENT MODE** 画面にしてダイヤルを押すと測定画面になり終了する

